

医薬品を正しく使用するための研究



研究キーワード

免疫組織化学、酵素免疫測定法、抗体、生理活性物質、組織細胞内分布、薬学、薬理学、薬物動態学、薬物代謝

生物生命学部 応用生命科学科

齋田 哲也（サイタ テツヤ）准教授

医薬品の中（特に抗がん剤など）には、正しく使用しないと副作用が強く表れることがあります。人体に投与された薬剤がどのように体の組織に分布し、どのように変化していくかなどを解析することにより、薬剤の副作用を最小限に抑え、より効果的な使用方法を見つけることができます。そこで我々は、薬剤にだけ特異的に反応するモノクローナル抗体を作製し、その抗体を用いて、人体に投与された薬剤がどのように体の組織に分布し、どのように変化していくかなどを解析する研究を行っています。

この研究は将来どんなことに役立ちますか？

医薬品を取り扱う仕事に役立つと思われます。特に、医薬品の研究をする上で、大きなスキルになるとと思われます。